

動画配信/面接授業 コマシラバス

分野	授業科目		担当者	授業形態
専門	母性看護学実習 I		高橋美佐子 飯伏弘美・宮城章子	動画配信/面接授業
学年	動画配信授業 配信日	面接授業 実施会場	提出物	
2年	3月5日(火)~	穴吹通信ふれんど (3月号)参照	動画配信授業視聴課題を課題1に同封	
【本時のテーマ】 正常周産期からの逸脱があっても、マタernalアイデンティティ確立のための看護を展開する。			【準備物】 ①冊子「実習 I (授業・紙上事例演習)2023年度生」 ②母性看護学実習 I 授業資料一式(3/5送付) ③中範囲理論入門 ④iPad ⑤NANDA-I看護診断 定義と分類2021-2023 ⑥課題1・2 事前学習(取り組み授業に持参) ⑦取り組んでいる課題1・2 ⑧学生証	
【本時の目標】 1.周産期の特徴を理解し、ウェルネスの視点の看護を理解する。 2.切迫早産の病態、原因、検査、治療、看護について理解する。 3.母親役割移行期の看護を理論に基づいて考える。				
授業形態	項目	内容		
動画配信	1時間目 母性看護のウェルネスの考え方と看護について	1. 実習 I の科目について 2. 紙上事例演習について (課題の種類、提出用紙、作成方法、提出方法・提出期日) 3. 本授業について 【周産期の特徴】 1.周産期の発達課題 2.役割移行期の看護とウェルネスの視点 3.切迫早産と看護		
	2時間目 課題1 切迫早産の看護	課題1 1.知識の確認 2.生殖器の構造・機能 3.切迫早産の症状・検査・治療・看護のポイント		
	課題2 課題2の作成について	課題2 役割理論の用語の定義 作成のポイント(アセスメントの枠組み)		
受付		検温・手指消毒後、各自のボールペンで受付名簿に「○」を記入		
面接授業	3時間目 課題1 課題作成時のポイント	1.知識と対象理解の確認 2.課題1作成時のポイント		
	休憩・換気			
	4時間目 課題2 課題作成時のポイント	1.知識と対象理解の確認 2.事例のアセスメント 3.ゴードンの機能的健康パターン(役割/関係と性/生殖) 4.看護診断、看護計画		
	質疑応答・片付け			